



市民しんぶん山科区版

215号

やましな

区役所HP <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

第9回

やましな栄誉賞



やましな栄誉賞は、スポーツ、文化及び産業の各分野において活躍され、全国に「山科区」の存在をアピールすることに功績のあった方を山科区民の総意として表彰するものです。第9回となる「やましな栄誉賞」には、スポーツ(プロゴルフ)の分野で活躍中の森田理香子さんが選ばれました。

森田さん(21歳)は、山科区内で生まれ育ち、8歳からゴルフを始められ、早くからゴルフ大会に出場され、活躍されていました。

ゴルファーとしては、アマチュアのころから国内だけでなく、世界でも優秀な成績を収められ、プロ転向後には昨年10月に行われた「樋口久子 IDC 大塚家具レディース」において優勝されるなど、スポーツ(プロゴルフ)の分野において、輝かしい実績を残されています。やましな栄誉賞委員会ではこうした功績と将来性が高く評価されました。

森田さんには、賞状のほか、記念のオブジェが贈呈されます。

<略歴>

- ・2006年から3年間、JGA女子ナショナルチームメンバーとして活躍
- ・2006年 世界女子アマで初出場ながら個人戦2位入賞
- ・2007年 関西女子アマで優勝、日本女子アマでベスト8、日本女子オープンで16位に入り、見事、ローアマチュア*を獲得
- ・2007年 国民体育大会・ゴルフ競技女子の部優勝
- ・2008年 アマチュア最後の試合となった日本女子アマで2位
- ・2008年 8月 プロに転向
- ・2010年 ニチレイレディース3位
- ・2010年 樋口久子IDC大塚家具レディース優勝

*ローアマチュア

プロもアマチュアも一緒にプレーするオープン競技で、アマチュアで、一番成績の良かった選手をいう。

もりた りかこ
森田 理香子さん

やましな栄誉賞記念オブジェ

そうめいじょうもんかびん
清水焼 蒼渾条文花瓶

やましな栄誉賞のご受賞おめでとうございます。

森田さんの日々の弛まぬ努力が、ゴルフ界の頂点を極められることを祈念します。初志を貫き、力強く、たくましく、気品のある選手に育ってほしいと願いつつ制作しました。

オブジェ作者
森野 泰明氏昭和9年 京都市生まれ
京都府文化賞功労賞、京都市文化功労者、
日本芸術院賞なども受賞。日本芸術院会員。

問合せ先 やましな栄誉賞委員会事務局 区まちづくり推進課(☎592-3088)

「第2期山科区基本計画」
案が答申されました

山科区では、平成23年度からの10年間を計画期間とする「第2期山科区基本計画」を策定するため「山科区基本計画策定委員会」を設置し、審議を進めてきました。1月11日に、策定委員会から山科区長に対して、「第2期山科区基本計画」案の答申が行われました。今後は、この計画案を基に同計画を策定し、3月15日号の市民しんぶん山科区版で紹介します。

また、策定委員会において、計画に掲げる山科区の将来像をイメージしたキャッチフレーズが決まりました!

「心豊かな 人と緑の
“きずな”のまち 山科」

平成22年7月から8月にかけて募集し、応募された156件の作品の中から、策定委員会での議論を経て、陵ヶ岡学区の奥田真人さんから頂いた左記の作品が優秀作品に選ばれ2月13日開催の区民ふれあい文化祭において、表彰されます。

問合せ先 区総務課企画広報担当(☎592-3066)